

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	悪性リンパ腫
治療法	レミトロ単独療法

	1
抗癌剤・商品名	レミトロ
規格	300 μg
一般名	デニロイキン ジフチトクス
一日投与量(規定)	9 μg/kg
患者情報から算出した一日投与量	450 μg
実際の投与量	400 μg
	8 μg/kg
投与日	day1-5
1クール期間	21日間
予定クール数	最大8コースまで
検査スケジュール	原則的に投与日(day1-5すべて)に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施

適応基準	再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫
推奨経口剤	○このレジメンは軽度催吐性リスク群です。推奨される経口制吐剤はありません。
禁忌	1.本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
中止基準	day1投与前 血清アルブミン:3.0g/dL未満、AST/ALT:ULN×3以上、T-Bil:ULN×1.5以上、好中球数:1000/mm ³ 未満、血小板数:50,000/mm ³ 未満→回復するまで投与延期 day2~5投与前 Grade3以上の副作用(リンパ球減少症、電解質異常、その他臨床的に意義がないと判断される臨床検査値異常は除く)出現→Grade2以下に回復するまで休薬(低アルブミン血症はGrade1以下)(添付文書内の投与基準に準拠)
副作用	●レミトロ 重大 1.毛細血管漏出症候群 2.横紋筋融解症 3.視力障害、色覚異常 4.肝機能障害 5.骨髄抑制 6.感染症 7.Infusion reaction 8.虚血性心疾患、不整脈、心不全 9.重度の皮膚障害 その他 (30%以上)低アルブミン血症 (5~30%未満)白血球増加、リパーゼ増加、便秘、悪心、嘔吐、アミラーゼ増加、口腔咽頭痛、下痢、発熱、浮腫、疲労・倦怠感、味覚異常、不眠症、食欲減退、高トリグリセリド血症、高尿酸血症、血中コレステロール増加、脱水、低ナトリウム血症、筋肉痛、上気道の炎症、発疹、剥脱性皮膚炎、蛋白尿、体重増加、疼痛、LDH増加、CRP増加 (5%未満)リンパ球増加、口内炎、腹部不快感、腹水、大腸炎、消化不良、意識障害、末梢性ニューロパチー、頭痛、アレルギー性結膜炎、血中尿素増加、低カルシウム血症、低カリウム血症、低リン酸血症、腫瘍崩壊症候群、BNP増加、脂質異常症、皮膚びらん、皮膚亀裂、腎機能障害、血中クレアチニン増加、徐脈、低血圧、心拡大、心電図QT延長、CPK増加、体重減少、サイトメガロウイルス検査陽性
備考	○減量時は6 μg/kgとする

レミトロ単独療法 観察記録

所要時間: 4時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	レミトロ (mg)	一般名(デニロイキン ジフチトクス)		
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		4時間かけて点滴 【62mL/h】	
	生食100mL + グラニセトロン1A + デカドロン 2 A + ポラミン 1A		30分かけて点滴 【200mL/h】	
	カロナール錠500mg 1錠		前投薬終了時に経口内服	
	生食250mL		1時間かけて点滴 【250mL/h】	
	生食100mL + レミトロ ※注射用水で溶解		1時間かけて点滴 【100mL/h】	
	生食250mL		1時間かけて点滴 【250mL/h】	
本体終了後抜去				